大塚　びっくりです。

山田　会社を退職した時にやりたいことが二つあって。ひとつはここで、もうひとつは東北芸術工科大学に通ってみたいっていう。

大塚　芸工大ですか！

山田　聴講生として通い始めて、10年目になります。コロナもあって今は行けてないんですけど。すごく刺激があります。**県内で最初のコワーキングスペースが「スタジオ八百萬」**だったので、馴染みがなかったのか始めは誰も来なかったんです。そんなときに芸工大の先生に頼んで、ここで授業をやってもらいました。**リアルイベントは、隣の人の反応とか他の人の熱が伝わってくる距離感がいい**んですよね。先生も同じところに立つので、フラットな関係というか。もともとブログもこの場所も、**町の中に地元の人と外から訪れた人が交差するような場所があったらいいな**という思いが根底にありましたし。

継続は力なり

大塚　2013年にニコニコ動画が主催する「ニコニコ町会議」が高畠町に来たんですよ。その時すでに「おれまか」はサブカルイベントをしていたので、いろいろ任せてもらいました。その翌々年から、独自イベントの「ミコミコちょうちん祭」を始めました。こちらも、始めはあまり人は来なかったですね。でも、**人が来てくれるきっかけって、やっぱり口コミとか人との繋がりが強いと思う**んです。**継続は力なり**といいますが、イベントを続けているうちに、ちょっと変な目で見られていたのが、「おれまかさん今年は？」って聞かれるようになりましたね。

▲2019年の「ミコちょう」は山形出身の声優も参加

山田　置賜の人って、良く分からないものに近づかない、手を出さない、腰が重いっていうのがあると思うんです。でもやり始めたらやめない、それこそ継続する力ですよね。

情報発信はプレゼント

山田　スタジオ八百萬の情報発信や交流で使っているのは、主にホームページとFacebookですね。Facebookは文章が書きやすいです。他のSNSもあるんですけど、あんまり。

大塚　Facebookが一番ブログに近いですよね。

山田　あとは**多機能なので交流しやすい**と思います。発信するときに気をつけてることというか、ずっと残っている言葉があって、芸工大の映像の先生が言っていた**「企画はプレゼント」**という趣旨の言葉です。受け取って嬉しくなる、最後にほっとするような流れを作ると良いという話でしたが、僕はSNSにも当てはまると思っています。**読んだ人が笑ったりびっくりするような投稿を心掛けてます**ね。

大塚　プレゼント！　いいですね。「おれまか」はTwitterです。あとは、「ツイキャス」を使って生配信をしています。しばらくはニコニコ動画内で続けていたんですが、有料だったのもあってツイキャスに移行しました。ニコニコ動画はパソコンやマイク、カメラなどの機材が必要だったんですけど、ツイキャスは今スマホ一台でできるんです。**機材に詳しい人がいないと配信できないということがないように、システムを変えていきました。**

山田　僕もブログ時代はTwitterも使ってましたね。**Twitterは知らない人同士が繋がっていけるツール**ですし。あとは、自分でホームページを作ったり、時にはお願いされたりもします。

大塚　ホームページやブログのように**自分から取りに行く形から、フォローしていれば流れてくるSNSの時代になってきて、ネットの使い方が変わってきているのかな**と思います。つながりから自分の情報がブラッシュアップされていく……。

若者へ伝えたいこと

大塚　**あまり背伸びせずまっすぐな発信**をしてほしいと思います。でも、地域活動は背伸びしろって思いますけど（笑）。**地域活動は背伸びしても、誰か支えてくれる人がいます**。それこそ僕たちは「若者サポーター」で、支えようとしているほうなので。若いうちは失敗しても許される！

山田　失敗と言えば、SNSで「こんなこと言うと叩かれるんじゃ……」って心配する事もあると思うんですけど、僕は**受け取ってくれる人を信じて発信しています**。きっと大丈夫って。**ツールは発信のためだけにあるのではなく交流するためのツールでもあるので**、一方的だと受け手が嫌になる場合もあると思うんです。**受け手がいるっていう前提で、どんな反応が返って来るかを想像して、相手の話を聞くために発信するのも大事**じゃないかな。

大塚　会話はキャッチボールですもんね。

山田　あんまり立派なボールで投げるよりも、自分の等身大で投げたほうがいいっていう、大塚さんの話でも出てきましたけど。

大塚　ところで、団体じゃなくて個人で発信する時、「ラーメン食べてきました！」とか見ても面白くないかなーって発信できないんですけど、山田さんどうですか。

山田　僕はラーメンをいかにうまそうに写真に撮るかに命懸けてるんで。

大塚　素晴らしい！　僕もちゃんと使っていけるように、**自分をバージョンアップ**していかないとなって改めて思いました。

▲東京の学生たちによる地域コミュニティのイベント準備／スタジオ八百萬（2019年）

check!

高畠町若者まちづくり団体
おれまか（Twitter）
山形県高畠町を盛り上げるため、コスプレ・痛車などのポップカルチャーイベントの企画・運営を行っています。ツイキャス生配信「見どごぇ？高畠！」は隔週金曜日夜21時〜。

check!

コワーキングスペース
「スタジオ八百萬」（HP）
様々な業種で働く個人が仕事の拠点として活用するワークスペースです。仕事以外でも、趣味の集まりや貸し切りイベントなどにもご利用いただけます。

information

CONNECT.（コネクトドット）

「もっと起業を自由に。」をスローガンに開催。複数の地域の起業支援機関や起業家の話を聞くことができるイベントです。

日　時：2022年11月19日（土）14:00〜16:30
会　場：スタジオ八百萬（米沢市）、COGO-Works（米沢市）、スタートアップステーション・ジョージ山形（山形市）、Nagai Coworking Space Plus 2（長井市）またはオンライン受講
受講料：無料

まなびば

誰でも安心して参加でき、独りではできない経験や自身の魅力や他者との結びつきを体験できるような居場所を目指しています。

運　営：たまなび
場　所：「ひなたぼっこ」（高畠町深沼 12-4）
開催日時：10：00〜15：00（出入自由）
※開催日はお問合せください
連絡先：050 5583 5345（大塚）
tamanavi@outlook.jp

からだにやさしいごはんとおやつ 紬

11月23日（水）に八百萬にて米沢初出店。不定期で営業する間借りカフェです。小麦粉・白砂糖・バター・生クリーム不使用で野菜をたくさん使ったメニューを提供いたします。

詳しくはInstagramをご覧ください ▶